

4 研修

当研究所は、農林水産省の養成研修の一つとして、農林水産省における経済関係行政の企画にあたるべき職員の養成を目的とする経済関係企画職員研修を、大臣官房秘書課長の委嘱により実施している。この研修は、昭和25年に農林事務次官の要請によって開始し、平成15年度は57回を数えるに至っている。

本年度から研修課程の見直しを行い、基礎理論を中心とした「基礎コース」及び行政ニーズに即した課題を中心とした「個別課題コース」を設定した。

研修の運営は当研究所に委任されており、当研究所では研修委員会を設けて、教科課程その他運営の大綱に関する事項を審議・検討し、実施している。研修委員会は、所長、次長、企画連絡室長、総務部長、各研究部長、研修課長、研修担当官及び所長が指名する研究員3名をもって構成されている。具体的な運営は、企画連絡室長堀越孝良、企画連絡室主任研究官清水純一（研修担当官）、企画連絡室研修課長宮前正義が担当した。

なお、平成13年度から試行的に経済関係企画職員研修課程の中で短期研修と位置づけた、都道府県の農政に携わる担当者を対象とした都道府県職員経済研修を行ってきたが、本年度から経済関係企画職員研修から分離し独自に実施した。

また、これらの研修結果を取りまとめ『第57回研修報告』を発行した。本報告は、研修業務総括報告及び研修受講に関する研修生の感想、意見、反省等を収録した。なお、本報告は、附として平成15年度都道府県職員経済研修報告も併せて記載した。

(1) 経済関係企画職員研修

1) 研修生

研修生は、経済関係行政の企画調整業務に従事している者又は将来同業務に従事させようとする者で、勤務成績優秀と認められ各部局長が推薦した者の中から大臣官房秘書課長の選定を経て決定された者である。

基礎コースは、20名が受講した。個別課題コースは、4コースを実施し、a) パソコンによる計量経済分析は6名、b) リスクコミュニケーション入門は13名、c) 環境評価の経済学は31名、d) フードシステム論は7名が受講した。

2) 研修期間

基礎コース：平成15年5月27日～6月6日

個別課題コース

a) パソコンによる計量経済分析：

平成15年6月10日～8月5日の毎週火曜日（全9回）

b) リスクコミュニケーション入門：

平成15年6月27日～8月1日の毎週金曜日（全6回）

c) 環境評価の経済学：

平成15年8月26日～9月16日の毎週火曜日（全4回）

d) フードシステム論：

平成15年9月4日～9月25日の毎週木曜日（全4回）

3) 研修講義

基礎コース

課 目	講 師	時間数
ミクロ経済学	茂野 隆一（筑波大学助教授）	16
マクロ経済学	林 岳	10
公共経済学	矢部 光保	8
農業経済学	伊藤 順一	6
金融論	清水 純一	3
特別講義（ODAと農業開発）	本郷 豊（国際協力事業団）	2

個別課題コース

課 目	講 師	時間数
パソコンによる計量経済分析	稲葉 弘道（千葉大学教授）	18
リスクコミュニケーション入門	西尾 健 佐藤 京子 中嶋 康博（東京大学大学院助教授） 山田 友紀子（（独）食品総合研究所） 岡島 敦子（農林水産省消費・安全局 審議官） 木下 富雄（甲子園大学学長） 金川 智恵（甲子園大学教授） 竹西 亜子（甲子園大学助教授） 福井 誠（"） 吉野 絹子（神戸学院大学教授）	15
環境評価の経済学	西澤 栄一郎（法政大学助教授）	8
フードシステム論	吉田 泰治 薬師寺 哲郎	8

(2) 都道府県職員経済研修

1) 研修生

研修生は、都道府県の農政に関する業務に係わる者及び今後係わる可能性のある者を対象とし、所属長からの受講申込みを受け農林水産政策研究所長が決定した者である。平成15年度は、13道府県から申込みのあった15名が受講者に決定した。

2) 研修期間

平成15年5月12日～5月23日

3) 研修講義

分野	講義名	講師名	講義数
概論	農政講話	篠原 孝	1
"	日本農業概論	嘉田 良平	1
"	農業白書入門	加藤 勝(農林水産省大臣官房 情報課課長補佐)	1
構造問題	地域活性化分析の手法と応用	橋詰 登	1
"	人口問題と農業・農村	松久 勉	1
"	新規就農と支援方策	江川 章	1
フードシステム	食品産業論	薬師寺 哲郎	2
"	農産物流通論	小林 茂典	1
"	野菜の経済問題	香月 敏孝	1
農協	農協概論	両角 和夫(東北大学大学院教授)	1
リスク	リスクコミュニケーション入門	西尾 健 佐藤 京子	2
"	新しい食品安全行政と農業への影響	中嶋 康博(東京大学大学院助 教授)	1
環境	農業と有機性循環	合田 素行	1
"	環境の経済評価	矢部 光保	2
手法	産業連関分析入門	吉田 泰治	2
国際	農業経営安定化対策の動向	吉井 邦恒	1
"	国際農業交渉と日本農業	渡部 靖夫	2
"	アメリカ農業入門	立川 雅司	1
"	中国農業入門	池上 彰英(明治大学助教授)	1
		講義数合計	24

注. 1講義は2時間.